

第2回市教研養護教諭部ブロック別研修会

期日：令和5年8月1日（火）

場所：ブロック別各会場

第2回養護教諭部ブロック別研修会は、各ブロックに分かれて、講話を聞いたり保健室訪問をしたりと、資質向上に向けた充実した研修会を行うことができました。

【研修会の様子】

1ブロック

○講話「学校と関係機関との連携について」

講師：スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー 平川悦子氏

○日常職務の情報交換

○中学校区別研修

SSW 講話では、健康相談活動を行っていく上で養護教諭として何ができるか、職務内容や専門性について改めて考える場となりました。



2ブロック

○講話「三方原学園について」

講師：三方原学園 飯田善紳指導課長

○講話「萩原分校について」

講師：浜松市立有玉小学校・積志中学校萩原分校 秋月真也教頭

○職務の標準化に向けての研修

○ヒヤリハット事例検討

講話では、効果的な指導・支援のため、学校間や職員間での連携が重要であることを学びました。事例検討では、緊急時の対応について学びを深めることができました。



3ブロック

○保健室訪問（芳川小・南陽中）

○情報交換

保健室訪問では、参観者が意見を出し合い物品の配置や収納を行うことで、養護教諭不在時にも使いやすくするための整備について考えることができました。情報交換では、多くの意見やアイデアから疑問点や工夫点を共有することができました。



4ブロック

○講話「発達支援、個別支援について～WISC 等各種発達検査の見方や活かし方～

講師：浜松市教育委員会教育支援課 SC スーパーバイザー 野呂耕助氏

○職務の標準化に向けた研修

○事例検討、日常職務についての情報交換

講話後に発達支援や個別支援の視点で事例検討をしたことで、対応する子供に養護教諭としてどのような支援ができるのかを具体的に考えることができました。



5ブロック

- 養護教諭の職務遂行に向けた新たな情報の確認～薬品管理及び保健教育について～
- 職務の標準化に向けた研修
- 効果的な薬学講座のために

薬品や薬物に関して保健管理と保健教育の両面から学ぶことができ、今後の自校の薬学講座を計画立案する際の参考になりました。



6ブロック

- 講話「学校保健推進のために大切なこと」
講師：西都台小学校 井口幸英校長
- グループ別研修
- 事例検討「配慮を要する児童生徒への保健室での支援について」
講師：湖東中学校区 SC 川瀬珠実氏
- 職務の標準化に向けた研修

危機管理・要配慮児童生徒への対応のポイント等についてそれぞれの立場での多角的視点の講話から、日ごろの保健室経営に生かすことができる深い学びを得ることができました。



7ブロック

- ICT研修「養護教諭のICTの活用について」
 - ①ICT活用事例の発表
 - ②ICT活用の演習
- 保健指導ワークショップ
- 職務の標準化に向けての研修

ICT研修では、養護教諭としても各校で活用できる技法を学ぶことができました。保健指導ワークショップでは、各校で行った実践についての紹介や指導の悩みについても相談する機会となりました。



8ブロック

- 講話と実技「養護教諭のICT活用について」
講師：清竜中学校 嶋田喜守教頭
- 職務の標準化に向けた研修
- 保健教育の実践紹介と情報交換

ICT研修では、養護教諭としても各校で活用できる技法を学ぶことができました。保健指導ワークショップでは、各校で行った実践についての紹介や指導の悩みについても相談する機会となりました。

